

りそな 経済フラッシュ

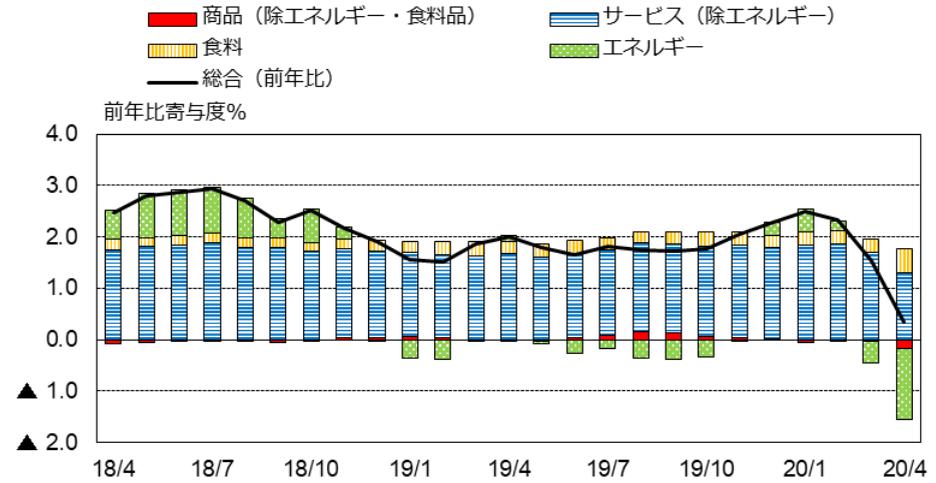
(米国4月消費者物価指数)

◎注意事項をよくお読み下さい



- ◆ 4月の消費者物価指数(総合)は前年比+0.3% (市場予想+0.4%) 食料品とエネルギーを除くコア指数は前年比+1.4% (同+1.7%) となった。前月比は総合が▲0.8%、コアが▲0.4%といずれも2か月連続のマイナスで、コアは統計開始以来の下落幅となった。
- ◆ 下落に寄与した項目を見ると、ガソリン (前月比▲20.6%) や衣料品 (同▲3.7%)、ホテル等の宿泊代 (▲8.1%)、航空運賃 (▲15.2%) と、前月と同様の傾向が続く、新型コロナウイルスによる影響が顕著に生じている。一方で家庭食料品は前月比+2.6%と巣籠消費の影響で大きく上昇した。
- ◆ 物価の下押し圧力が一部品目に留まり物価全体への波及は限定的となっていることは、新型コロナウイルスの影響が落ち着いた後には持続的な物価下落とはなりづらいことを意味する。足元では各州でロックダウンの一部解除などの動きもみられ物価の下押し圧力は徐々に弱まるとみられる。
- ◆ 但し、感染終息の兆しが見えない中で制限解除の動きは緩やかになるとみられ、特に長距離移動を伴う航空運賃や宿泊代は当面上昇しづらい環境だろう。米インフレ率は一方向の下落とはならないものの、当面低位での推移が予想される。

【消費者物価指数の項目別寄与度】

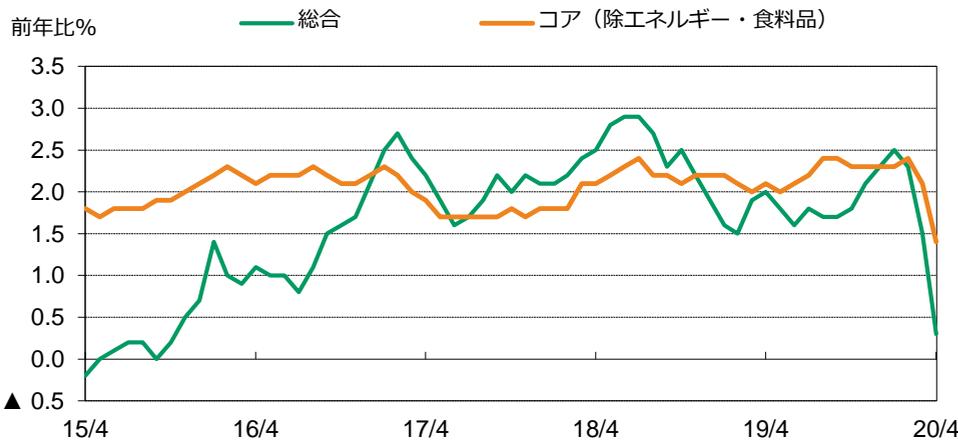


【消費者物価指数の内訳】

(%)	ウェイト	前月比			前年比		
		20/2月	20/3月	20/4月	20/2月	20/3月	20/4月
総合	100.0	0.1%	▲ 0.4%	▲ 0.8%	2.3%	1.5%	0.3%
コア (除エネルギー・食料品)	80.1	0.2%	▲ 0.1%	▲ 0.4%	2.4%	2.1%	1.4%
食料品	14.2	0.4%	0.3%	1.5%	1.8%	1.9%	3.5%
家庭食料品	7.9	0.5%	0.5%	2.6%	0.8%	1.1%	4.1%
外食	6.3	0.2%	0.2%	0.1%	3.0%	3.0%	2.8%
エネルギー	5.8	▲ 2.0%	▲ 5.8%	▲ 10.1%	2.8%	▲ 5.7%	▲ 17.7%
ガソリン	2.5	▲ 3.4%	▲ 10.5%	▲ 20.6%	5.6%	▲ 10.2%	▲ 32.0%
エネルギーサービス	3.1	▲ 0.3%	▲ 0.5%	0.1%	0.0%	▲ 0.5%	▲ 0.2%
商品 (除エネルギー・食料品)	20.3	0.2%	▲ 0.3%	▲ 0.7%	0.0%	▲ 0.2%	▲ 0.9%
衣料品	2.8	0.4%	▲ 2.0%	▲ 4.7%	▲ 0.9%	▲ 1.6%	▲ 5.7%
新車	3.8	0.1%	▲ 0.4%	0.0%	0.4%	▲ 0.4%	▲ 0.6%
中古車	2.6	0.4%	0.8%	▲ 0.4%	▲ 1.3%	0.1%	▲ 0.7%
医薬品	1.6	▲ 0.6%	0.0%	▲ 0.1%	1.8%	1.3%	0.7%
サービス (除エネルギー)	59.8	0.2%	0.0%	▲ 0.4%	3.1%	2.8%	2.2%
居住費	33.5	0.3%	0.0%	0.0%	3.3%	3.0%	2.6%
医療費	7.4	0.3%	0.5%	0.5%	5.3%	5.5%	5.8%
輸送サービス	5.1	0.3%	▲ 1.9%	▲ 4.7%	1.2%	▲ 0.7%	▲ 5.5%

【出所】米労働省、Bloomberg、Haver Analytics

【消費者物価指数の推移(前年比)】



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。